

令和元年度中学生チャレンジテスト(3年生)の大阪市の結果概要

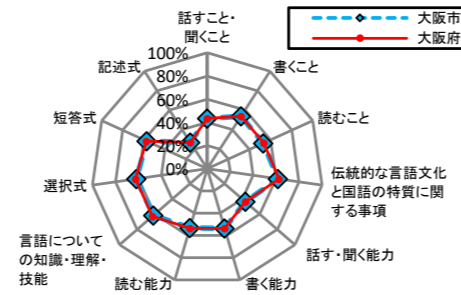
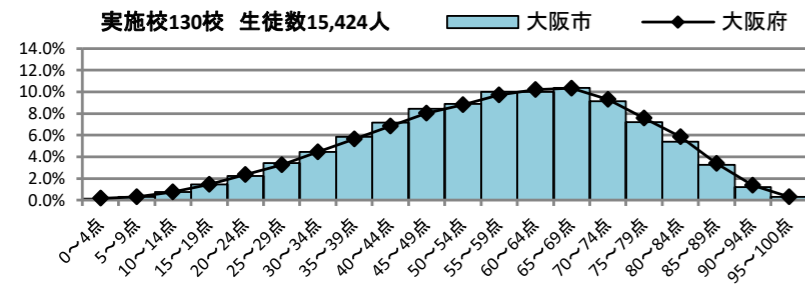
大阪市教育委員会

○調査実施日 令和元年6月19日(水) ○学力に関する調査 国語、社会、数学、理科、英語
 ○学習状況に関する調査 生徒アンケート ○調査対象 中学校第3学年
 ○実施校数 130校(473校) ○実施生徒数 15,488人(63,565人)
 ※実施校数、実施生徒数、平均点、無解答率の()内の数字は大阪府

中学校3年【国語】

平均点 56.6(57.1)点
 無解答率 6.0(6.2)

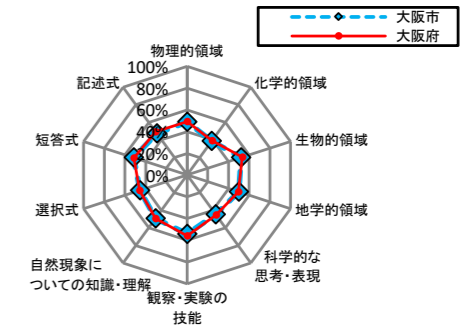
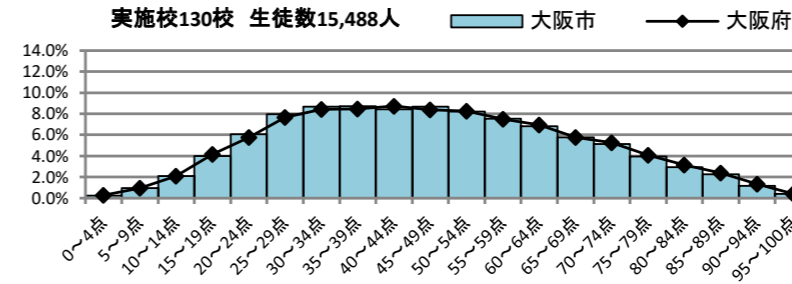
- 学力の分布は、65～69点を頂点とした山型です。
- 「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」については、良好な結果でした。
- 事実や意見が相手に伝わるように説明や具体例を加えたり、工夫したりして書くことに課題が見られました。



中学校3年【理科】

平均点 47.4(47.7)点
 無解答率 5.9(6.2)

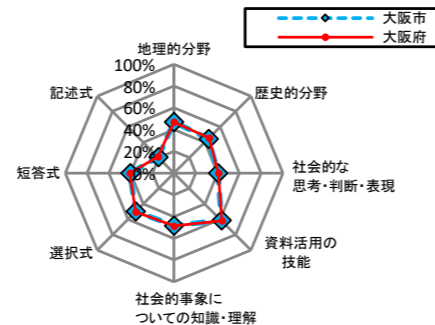
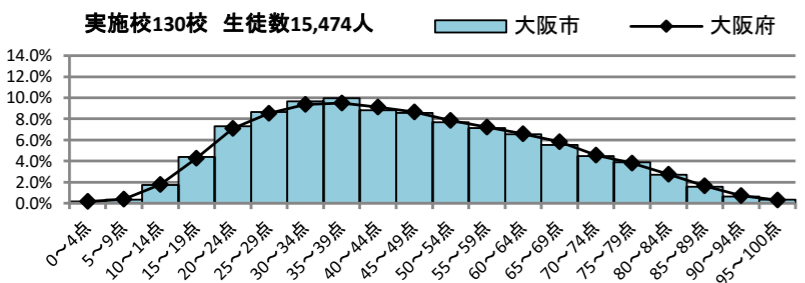
- 学力の分布は、なだらかな山型です。
- 「生物的領域」については、良好な結果でした。
- 科学的な知識や概念を活用し、観察・実験の結果を分析して解釈すること、に課題が見られます。



中学校3年【社会】

平均点 45.9(46.2)点
 無解答率 6.0(6.2)

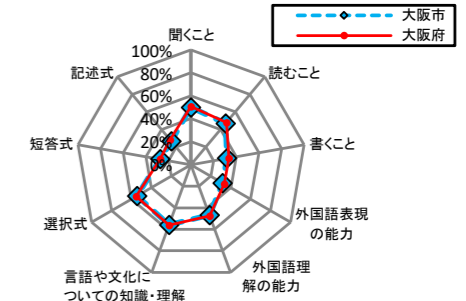
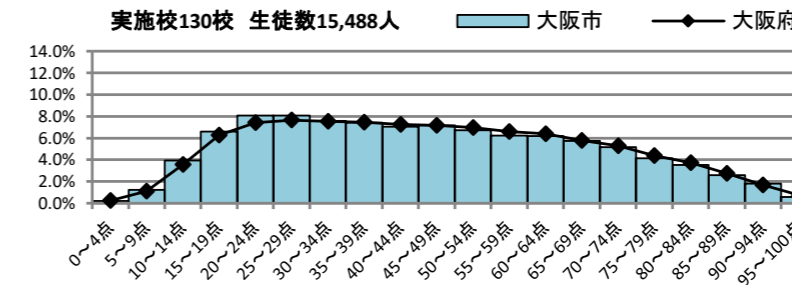
- 学力の分布は、得点の低い方に寄った山型です。
- 「資料活用の技能」については、良好な結果でした。
- 考察したことを適切に説明することなど、「社会的な思考・判断・表現」や「記述式」について課題が見られます。



中学校3年【英語】

平均点 46.2(47.0)点
 無解答率 5.4(5.2)

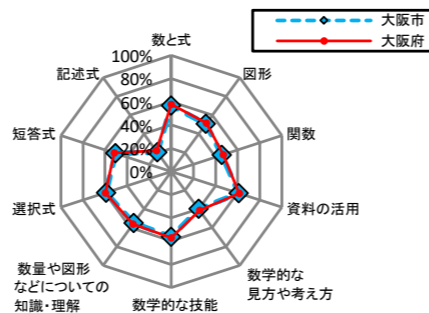
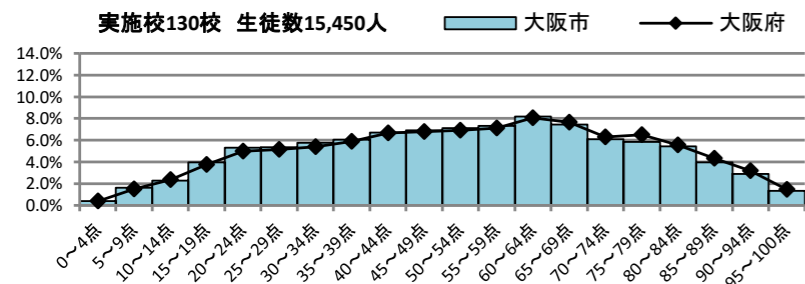
- 学力の分布は、左に寄ったなだらかな山型です。
- 「聞くこと」については、良好な結果でした。
- 正確に情報を読み取り、まとめた英文を書くことに課題が見られました。



中学校3年【数学】

平均点 52.5(53.5)点
 無解答率 13.2(13.2)

- 学力の分布は、なだらかな山型です。
- 「資料の活用」については、おおむね良好な結果でした。
- 根拠になるものを明らかにし、筋道を立てて考え、説明することに課題が見られます。



現3年生の中学校3年間におけるアンケート結果

学年	国語の授業の内容はよく分かる			
	0%	20%	40%	60%
H29 1年	29.3	53.0	12.6	2.1
H30 2年	30.2	51.4	13.0	2.9
R1 3年	34.0	48.9	11.3	3.0

学年	数学の授業の内容はよく分かる			
	0%	20%	40%	60%
H29 1年	31.7	43.6	18.0	5.7
H30 2年	32.2	42.6	18.1	6.8
R1 3年	36.2	40.8	15.8	6.1

当てはまる どちらかといえば、当てはまる
 どちらかといえば、当てはまらない 当てはまらない

学年	英語の授業の内容はよく分かる			
	0%	20%	40%	60%
H29 1年	36.6	41.2	16.2	5.5
H30 2年	34.5	39.9	18.0	7.3
R1 3年	34.5	39.4	17.2	8.1

学年	社会の授業の内容はよく分かる			
	0%	20%	40%	60%
H30 2年	35.7	42.6	16.2	4.9
R1 3年	40.1	39.7	14.3	4.6

学年	理科の授業の内容はよく分かる			
	0%	20%	40%	60%
H30 2年	33.7	44.3	16.9	4.8
R1 3年	32.2	43.0	18.0	6.1

※表記については、大阪府教育委員会の結果概要に準じています。